

わくわく倶楽部

祝
200号

江口グループ

第200号

令和6年3月発行

17年の歴史と感謝を込めて！ わくわく倶楽部ニュースレター祝200号！

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



皆さん、いつも江口グループわくわく倶楽部ニュースレターを読んでいただき、誠にありがとうございます。このたび、このニュースレターは記念すべき200号を迎える運びとなりました。200号という数字だけを聞くと、一瞬のこのように感じられますが、これが実に17年以上の歳月を重ねた結果であると思うと、改めてその長さ、このニュースレターに対する感慨深さを感じずにはられません。

200号を作成するにあたり打ち合わせをしていました。そうしたら、このニュースレターが発刊された時には、現在新入社員として活躍している川崎さんがまだ赤ちゃんだったという事実が判明し、改めて17年という長い期間の凄さを感じました。ニュースレターの歴史を物語る象徴的なエピソードです。ここまで長きにわたり続けられたのも、すべて、地域の皆様をはじめとする読者の皆様が、月ごとの発行を楽しみにしてくださり、読んで頂いているおかげです。心から感謝申し上げます。

このニュースレターは、読んで頂く皆様に少しでもわくわくしていただき、そして何かのお役に立てる情報をお届けしたいという思いから始めました。社員一同が情熱を込めて企画・執筆してきたこの17年間、記事の内容やテーマは変化してきましたが、読者の皆様への感謝の気持ちとお役に立ちたいという想いは変わることがありません。これからもこの想いを胸に、皆様にとって価値ある情報をお届けし続けていきたいと思っております。

そして、わくわく倶楽部ニュースレター200号を記念し、私たち江口グループでは特別なお祝い企画を準備いたしました。この企画は、私たち自身の節目を祝うだけでなく、1月に起きた能登半島地震に見舞われた地域への「元気を届けたい」という強い思いから生まれました。

皆様には、江口グループオリジナルのクリアファイルと、「がんばろう能登」のメッセージを込めたステッカーとマグネットをプレゼントしたいと思います。「がんばろう能登」の気運を高められないかなと考え作りしました。マグネットは弊社でも社用車や社員の車に貼り、市内各地を走り回っています。現地へ直接行くことはできませんが、能登を応援しようという気持ちを高められたらいいなと願っています。

この小さな贈り物が、皆様の日常に少しでも彩りと能登へ元気と勇気を届けられたら嬉しいです！詳細は中面に記載してありますので、ご確認いただきご応募をお待ちしております。

編集長のM吉は、100号の節目に「1万号を目指します！」と豪語していました。そう考えると、200号はまだ通過点です。残り9800号、私たちは引き続き前進し続けます。1万号到達は何年後になるのか、その時を楽しみにしつつ、次号、次々号と、地域の皆様との絆を深める一助となれるよう尽力して参ります。

本当に長い間のご愛顧、ありがとうございます。これからも江口グループわくわく倶楽部ニュースレターを、どうぞよろしくお願いいたします。

祝200号

おかげ様で
ニュースレターも17年目!

ニュースレターを
通して江口グループの
歴史をふりかえって
みました!



初回号
2007年7月
スタート!!

わくわく倶楽部

江口グループ 第100号 平成27年11月号

皆さんのおかげで第100号! これからも楽しく、おもしろく、役に立つニュースレターを目指して!

祝100号

皆さんのおかげで第100号! これからも楽しく、おもしろく、役に立つニュースレターを目指して!

平成27年11月
100号からリニューアルし
デザインが変わりました

4代目の江口グループ現場だ

北陸新幹線の小松駅周辺ががんばっています!

(園町)

北陸新幹線が開業して以降、周辺地域の活性化が図られています。園町では、地元企業と連携し、観光資源を有効活用し、地域経済の発展を目指しています。

花樹会のボランティアに参加しました!

園町では、花樹会のボランティア活動に参加し、地域美化や福祉活動に取り組んでいます。

初回号 100号 109号 120号 1

スマイル花壇

笑顔の花壇づくりが、地域を笑顔にしています。

笑顔の花壇づくりが、地域を笑顔にしています。

他にも「イケメン夢を語る」やスイーツのレシピ、ペットの紹介などもありました!

江口組入社前の村上さんが登場!

ドライアイスマン 村上さんの15年前の写真です

「イケメン夢を語る」は、頑張っている人を紹介するコーナーです。子供たちのサッカーのコーチを頑張っていた村上さんを紹介します!

平成28年8月 江口組4代目社長!

これからも地域の皆さんの安全を守り、明るいまちづくりを創り続けます

人として何が大事かをエクスマから学びました!

江口組 代表取締役 江口 亮

初回号から100号までに
スマイル花壇ができた
クリエイション江口のロゴが
変わったりと色々な出来事がありました

「イケメン夢を語る」は、頑張っている人を紹介するコーナーです。子供たちのサッカーのコーチを頑張っていた村上さんを紹介します!

3代目から4代目へバトンタッチ

江口組 代表取締役 江口 亮

200号 プレゼント企画

皆様のご応募お待ちしております

オリジナルクリアファイル 「がんばろう能登」ステッカー 「がんばろう能登」マグネット

【先着40名様】 【先着150名様】 【抽選10名様】

同封されているアンケートはがき、または下記QRコードからご回答頂いた読者様にオリジナルグッズをプレゼント!

応募方法: ご希望の賞品番号・お名前・ご住所を記入の上、ご応募下さい!

(住所が不明な場合は郵送できない可能性がございます。お届け先住所の記入は忘れなく)

プレゼント企画の実施にあたり、お預かりした個人情報は賞品の発送、当選者への諸連絡のみ利用させていただきます。読者様ご本人から事前の同意、承諾を得ない限り、個人情報を第三者に提供することはありません。また、誠に勝手ではございますが、日本国内にお住まいの方のみの当選とさせていただきます。

応募締切は3月31日(日)です

応募QRコード

このニュースレターの他に、江口組公式SNSでも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を

Facebook: (株)江口組公式 Facebook ページ www.facebook.com/eguchigumi/

X (旧Twitter): (株)江口組公式 X (旧Twitter) @eguchigumi

の工事は江口組も
～大領町区間)

平成29年7月
新幹線工事着工
江口組の夢だった
新幹線高架橋の工事を
することができました

4代目の江口グループ現場だより

令和3年1月
江口組創業100周年
100周年を機に
ユニフォームが変わりました

100年の歴史が詰まった法被

わくわく倶楽部
江口グループ 第182号

地域のために頑張っている
地元建設会社の活躍を知って欲しい!

令和4年9月
8月の豪雨による被害復旧のため
地元建設会社大活躍!!

60号 162号 179号 182号 200号

4代目の江口グループ現場だより

CHIKACO姉さん
土木広報大賞2020優秀賞受賞

令和2年11月
CHIKACO姉さん土木広報大賞2020優秀賞受賞
現在もさらにパワーアップして
土木の魅力を伝え続けています

4代目の江口グループ現場だより

2月15、5年におよぶ北陸新幹線
小松駅高架橋工事が完了しました!

令和4年6月
新幹線工事完成
今月いよいよ
江口組が作った高架橋の上を
新幹線が走ります!

Now!

わくわく倶楽部ニュースレター200号 あとがき

公共工事を主に行っている私たちが地域の皆様とより深く繋がる方法はないかと始めた【わくわく倶楽部ニュースレター】が、この度200号を迎えることになりました。これもひとえに読者の皆様の応援あってこそです。本当にありがとうございます。

地元根付く企業として、皆様はわくわく、またお役立ち情報をお届けしたいと試行錯誤してきました。SNSが主流の時代ではありますが、皆様のお手元に届いた時に、今月も楽しみだと笑顔でご愛読頂くことを願って毎月発行しています。

そんなニュースレターを開く時間が温かく優しい時間になりますように。心より感謝を込めて...これからもどうぞよろしくお願い致します。

わくわく倶楽部ニュースレター編集部一同

祝 開業

新幹線がいよいよ小松へ

北陸新幹線延伸

3月16日小松駅開業



場所打杭

地中40m以上の柱状の杭で支えています

駅舎横での工事は作業スペースの確保など腕の魅せどころ！



大きな工事で誇りに感じています！



ラーメン高架橋

色々な苦労はありましたが、完成時の達成感は半端ありません！一緒にがんばった仲間との思い出がいっぱいです。
工事部 鳥巢智恵美



PCT桁架設



大型クレーンで桁を架設するのは大迫力でした！



工場の規模が大きく、通常の現場より品質管理等の検査数が多く大変でしたが、多くの仲間ができてとても有意義でした。
工事部 畦地翔葉



江口組も関わった新幹線工事



小松駅を中心とした約3kmの高架橋が完成！！



ぼく達も乗るの楽しみだなあ！



ご意見・ご感想などがございましたら SNS または 同封してあります アンケートハガキにてご連絡下さい!!



発行元 **EGUCHI**
江口グループ
株式会社 江口組

小松市殿町2丁目66番地
TEL.0761-24-1311(代)
eguchigumi@eguchi-group.co.jp

ZERO CARBON FACTORY
この印刷物は Scope1、2のCO2排出量を実質ゼロとした工場印刷されています。